

個人質疑から ～新型コロナウイルス感染症への対応について～

4月24日、5月15日の本会議では、6人の議員が新型コロナウイルス感染症への対応について個人質疑を行い、市長はじめ市当局の考えをいただきました。主な質問・答弁の概要は次のとおりです。

4月24日(4月臨時会)

江上博之 議員(共産)

【質問】休業や営業時間短縮の要請に協力した事業者への協力金は、今回だけでなく今後も考えていくとともに、家賃や水光熱費などの固定費に対する補償も考えるべきでは。また、協力金の対象事業者を広げるべきでは。

【答弁】協力金という一時金も否定はしないが、一時金を出せばいいという考え方ではなく全体的な仕組みで商売と雇用を守るという決意のもとで進めていく。対象事業者については、面積や業種による不公平に対し、よほど丁寧に慎重にやらないといけないと思う。(河村市長)

山田昌弘 議員(民主)

【質問】コロナ対策は多岐にわたるため、市として統率感を持って進める必要があるが、誰がコロナ対策の事務を統率するのか。また、今後感染を抑えつつ、経済活動を維持するために、何に取り組むべきかと考えているのか。

【答弁】堀場副市長を全体のトップとして、統括は防災危機管理局長でやっていきたい。中長期的な視点からは、今後回復期に入っていくことから、防災危機管理局とともに施策全体を俯瞰的に見て、局面に応じた方針を積極的に打ち出していく。(河村市長、堀場副市長)

近藤和博 議員(公明)

【質問】民間保育所などに対し、5万円を上乗せして交付する目的は。同じく社会福祉事業の担い手であり、行政から事業継続の要請をされた介護保険や障害福祉サービス事業所に対しても、同様の対応を検討するべきでは。

【答弁】学童や保育所などは要請をして大変な感染リスクの中で努力していただいているので、5万円を交付する。介護や障害者のところはマスクを届けるなど精一杯努力しているが、何とかできないかと今日話し合ったところがあるので、その辺で勘弁してほしい。(河村市長)

5月15日(5月臨時会)

成田たかゆき 議員(自民)

【質問】地域外来・検査センターでは、相談の増加や第二波にも備え、より多くのPCR検査を実施するべきでは。また、救急医療体制への補助の増額分の使い道は、人件費に限定せず、各種検査への費用も認めるようにしては。

【答弁】地域外来・検査センターでの検査件数は、市医師会の協力を得ながら、一日20件程度の想定を一日30件に引き上げていく。救急医療体制助成金の使い道は、抗体検査など医療従事者の負担軽減につながるような費用にも活用できる制度にしていく。(健康福祉局長)

佐藤ゆうこ 議員(減税)

【質問】特別定額給付金を一日も早く市民に届けるため、緊急性の高い方を優先できる工夫をするべきでは。また、今後増えることが危惧される特別定額給付金に便乗した詐欺を防ぐため、あらゆる手段を講じるべきでは。

【答弁】申請書の返信用封筒に、他の世帯の給付金の処理を優先しても構わないという旨の意思表示の欄を設け、緊急性の高い方により早く給付できるよう取り組んでいく。また、市民が特殊詐欺の被害に遭わないよう、積極的な情報発信に努めていく。(スポーツ市民局長)

さいとう愛子 議員(共産)

【質問】特別定額給付金の支給は、市民の悲痛な声に応え、せめて5月中旬に開始する対応が必要では。また、配偶者や親族からの暴力を理由に避難している方にも確実に届くよう、当事者にわかりやすい広報をするべきでは。

【答弁】5月9日からオンライン方式の受付を開始し、郵送方式は申請から給付までの期間を短くできるよう、世帯情報が印字された申請書を5月下旬から順次発送していきたい。暴力を理由に避難されている方などについては、広報に努め、適切に対応していく。(伊東副市長)

本会議での質疑の様子は、名古屋市ウェブサイト(市会情報)から録画中継を視聴できます。ぜひご視聴ください。

中継はこちら▶



意見書提出に係る議員提出議案を可決

■5月臨時会において、緊急を要するものとして、財政福祉委員会から発議要請があり発議した以下の議員提出議案については、全会一致により原案どおり可決しました。

●新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の増額を求める意見書

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金について、今後の経済活動の回復も考慮して増額措置を講ずるとともに、各地方公共団体の交付限度額の算定に当たっては、財政力によることなく、各地方公共団体の行う対策に必要な額が措置される制度設計を行うよう強く要望するものです。

議会運営委員会において大村光子理事(減税日本ナゴヤ)に対する不信任動議を可決

5月臨時会では、減税日本ナゴヤ所属議員の質疑通告に係る調整などに時間を要し、5月19日の議会運営委員会及び本会議の審議が当初の予定より約10時間遅れました。同日の議会運営委員会において、発言が二転三転したことで議会の混乱の原因を招いたとして、大村光子理事に対する不信任動議が提出され、一身上の弁明ののち、採決を行った結果、賛成多数により可決されました。

「なごや 子ども市会」開催中止のお知らせ

名古屋市会では、例年、小学5・6年生を対象として、夏休み期間中に「なごや 子ども市会」を開催していましたが、このたびの新型コロナウイルス感染症による影響を総合的に勘案し、今年度については開催しないことといたしました。

編集後記



編集委員
河本ゆうこ
(減税・守山区)

編集委員
田辺雄一
(公明・千種区)

編集委員長
浅井正仁
(自民・中川区)

編集委員
日比美咲
(民主・名東区)

編集委員
さいとう愛子
(共産・名東区)

編集委員一同

議会改革の一環として、市民の皆様にできるだけ見やすく、わかりやすい形で市会の情報をお伝えできるような紙面づくりに取り組んでまいります。

これからも市会だよりをご覧ください。どうぞよろしくお願いいたします。

提出案件の賛否

【4月臨時会】

■以下の5件については、いずれも全会一致により可決または承認しました。

- ・国民健康保険条例の一部改正
- ・補正予算3件(→詳細は、1面)
- ・補正予算に関する専決処分(→詳細は、1面)

【5月臨時会】

■以下の7件については、いずれも全会一致により可決または承認しました。

- ・新型コロナウイルス感染症対策事業基金条例の制定
- ・補正予算2件(→詳細は、1面)
- ・市税条例等の一部を改正する条例の制定に関する専決処分
- ・介護保険条例の一部を改正する条例の制定に関する専決処分
- ・補正予算に関する専決処分(→詳細は、1面)
- ・市税条例の一部を改正する条例の制定に関する専決処分

■監査委員選任(3件)について、賛否と結果は下記の表のとおりです。

- ①……議員からの監査委員選任(2件)
- ②……議員を除く識見を有する者からの監査委員選任(1件)

会派	氏名(区)	議決結果		①	②
		同意	同意	同意	同意
自民	伊神邦彦議員(千種区)	○	○		
	中川貴元議員(東区)	○	○		
	渡辺義郎議員(北区)	○	○		
	浅野有議員(西区)	○	○		
	斉藤たかお議員(中村区)	○	○		
	小出昭司議員(中村区)	○	○		
	中田ちづこ議員(中区)	○	○		
	西川ひさし議員(昭和区)	○	○		
	ふじた和秀議員(瑞穂区)	○	○		
	服部しんのすけ議員(熱田区)	○	○		
	岡本善博議員(中川区)	○	○		
	浅井正仁議員(中川区)	○	○		
	吉田茂議員(港区)	○	○		
	横井利明議員(南区)	○	○		
	藤沢ただまさ議員(南区)	○	○		
	松井よしのり議員(守山区)	○	○		
	北野よしはる議員(守山区)	○	○		
民主	中里高之議員(緑区)	議長	議長		
	岩本たかひろ議員(緑区)	※	○		
	丹羽ひろし議員(名東区)	○	○		
	成田たかゆき議員(天白区)	○	○		
	斎藤まこと議員(千種区)	○	○		
	山田昌弘議員(千種区)	○	○		
	服部将也議員(北区)	○	○		
	うえぞの晋介議員(西区)	○	○		
	うかい春美議員(中村区)	○	○		
	塚本つよし議員(中区)	○	○		
	おくむら文悟議員(昭和区)	○	○		
	久田邦博議員(瑞穂区)	○	○		
	森ともお議員(熱田区)	○	○		
	久野美穂議員(中川区)	○	○		
	赤松てつじ議員(中川区)	○	○		
	加藤一登議員(港区)	○	○		
	橋本ひろき議員(南区)	○	○		
減税	小川としゆき議員(守山区)	○	○		
	岡本やすひろ議員(緑区)	○	○		
	日比美咲議員(名東区)	○	○		
	田中里佳議員(天白区)	○	○		
	手塚将之議員(千種区)	○	○		
	佐藤ゆうこ議員(東区)	○	○		
	田山宏之議員(北区)	○	○		
	鹿島としあき議員(西区)	○	○		
	豊田薫議員(中区)	○	○		
	大村光子議員(昭和区)	○	○		
	中川あつし議員(中川区)	○	○		
	沢田ひとみ議員(港区)	○	○		
	河本ゆうこ議員(守山区)	○	○		
	増田成美議員(緑区)	○	○		
	余語さやか議員(緑区)	○	○		
	浅井康正議員(名東区)	○	○		
	鈴木孝之議員(天白区)	○	○		
公明	田辺雄一議員(千種区)	○	○		
	長谷川由美子議員(北区)	○	○		
	さわだ晃一議員(西区)	○	○		
	中村満議員(中村区)	○	○		
	木下優議員(中川区)	※	○		
	吉岡正修議員(港区)	○	○		
	さかい大輔議員(南区)	○	○		
	金庭宜雄議員(守山区)	○	○		
	近藤和博議員(緑区)	○	○		
	小林祥子議員(名東区)	○	○		
共産	三輪芳裕議員(天白区)	○	○		
	岡田ゆき子議員(北区)	×	×		
	江上博之議員(中川区)	×	×		
	さはしあこ議員(緑区)	×	×		
無会	さいとう愛子議員(名東区)	×	×		
	田口一登議員(天白区)	×	×		
前田えみ子議員(瑞穂区)		○	○		

○…賛成 ×…反対 議長…議長のため議決に参加できない
※…自己の一身上に関する事件のため議決に参加できない

※名古屋市会では、平成23年度から、市会だよりの毎月発行化に向け、予算要求をしていますが、残念ながら、河村市長から『回数を決めることは、必要性、費用対効果の面で疑問がある』として、毎月発行化は認められていません。よって、今年度も現時点では年7回の発行を予定しています。